



広がる支援の輪



感染の第2波に備えて公共機関や学校に寄付



- ① ニュー草千里の河津社長
- ② 阿蘇市建設業協会の山内副会長（左）、杉本会長（中央左）、亀井理事（中央右）
- ③ 熊本県メンテナンス協会の岩下幹事長（左）、深水会長（中央左）、深水協会員（右）
- ④ サラダ館一の宮店の伊藤店長（左）と一の宮中の井上校長（右）
- ⑤ 県建設業協会阿蘇支部の森本理事（左）、杉本副支部長（中央左）、阿蘇中央高校3年の二子石さん（中央右）、酒井校長（右）

5月14日の緊急事態宣言解除後、感染者数が減少傾向にある新型コロナウイルス感染症。6月には市内の小中学校が再開するなど、徐々に日常へ向けて歩み始めました。依然として感染再拡大への懸念が続く中、市内外から感染の第2波に備えてもらおうと多数の寄付がありました。

5月22日、ニュー草千里の河津朋大社長が市役所を訪れ、マスク2千枚を市長に手渡ししました。同26日、熊本県メンテナンス協会深水弘一会長がマスク3千枚とアルコール消毒液を阿蘇市に、阿蘇市建設業協会（杉本素一会長）が現金30万円を阿蘇医療センターに寄付しました。6月3日、サラダ館一の宮店（伊藤昭生店長）が一の宮小と一の宮中を訪れ、マスクをそれぞれ500枚ずつ寄付しました。一の宮中の井上利之校長は「頂いたマスクを活用し、感染を抑えながら少しずつでも平常に戻れるようにしたい」と感謝しました。また同日、県建設業協会阿蘇支部が阿蘇中央高校清峰校舎を訪れ、マスク千枚を寄付しました。生徒会長でグリーン環境科3年の二子石涼斗さんは「学校から感染者が出ないようマスクをつけてしっかりと予防したい」と感謝しました。

5/27

6年間の活動に感謝

交通指導員退職者感謝状贈呈式



感謝状を贈呈された岩下栄光さん

阿蘇市交通指導員を退職された人に対する感謝状贈呈式が5月27日、市役所で行われ、岩下栄光さん(笹倉)に感謝状が贈呈されました。

岩下さんは、平成26年に阿蘇市交通指導員として就任され、以来6年間、毎月3回の街頭指導や、イベント等における交通指導を務めました。

岩下さんは「朝早く寒い時や、足が痛い時など大変だったが、責任感をもって務め上げた」と6年間を振り返り、「今後は一住民として高齢者の安全運転を啓発したい」と抱負を語りました。

5/22

地方自治の伸展に貢献

春の叙勲 阿南誠藏さんが旭日双光章を受章



阿南誠藏さんと妻の敦子さん

元阿蘇市議会議員の阿南誠藏さん(竹原)が、地方自治の伸展に大きく貢献したとして旭日双光章を受章され、佐藤市長から伝達されました。

阿南さんは、平成10年に阿蘇町議会議員に当選以来、平成31年2月までの間、5期20年余り在職し、阿蘇市議会議長、同経済建設常任委員会委員長等を歴任し、議会の円滑な運営をはじめ、九州北部豪雨、熊本地震の復旧復興にも多大な貢献をされました。

阿南さんは「これからも健康に留意し、一市民として精進していきたい」と抱負を語りました。

6/3

“花の日”に花を贈呈

熊本 YMCA 黒川保育園の園児が市役所訪問



佐藤市長に花束を手渡した園児 10人

6月第2日曜日の“花の日”に合わせて、熊本YMCA黒川保育園の年長児10人が市役所を訪れ、佐藤市長に各家庭から持ち寄った色鮮やかな花束を贈呈しました。

花の日とは、キリスト教の行事で、花も人も神様から与えられ、守られ、愛されて育ってきたことを感謝する日とされています。

黒川保育園の27人の年長児のうち、他の17人は、阿蘇駅や道の駅、黒川地区のお宅10軒をそれぞれ訪問し、花束をプレゼントしました。

5/31

赤いバンダナで安全運転

阿蘇ペースライダープロジェクト始まる



赤いバンダナを身に着け出発するライダー

5月31日、阿蘇を訪れたライダーに安全運転を呼び掛ける「阿蘇ペースライダープロジェクト」が始まりました。

阿蘇警察署とヒバリガレージ(池田智己代表)(上西河原)によるもので、安全運転の模範となるライダーに池田代表がその印として赤いバンダナを交付します。この日、ヒバリガレージで式典が行われ、阿蘇市内のライダー10人が、赤いバンダナを身に着け、一斉に出発しました。

阿蘇警察署管内では、2009年以降、12件のバイク死亡事故が発生しています。



6/6

よってこ！オープン

カドリー・ドミノオン入口に観光案内所



パネルに見入る来場者

阿蘇カドリー・ドミノオンの入口前に、「阿蘇観光情報センター よってこ！」が市により設置され、6月6日にオープンしました。

同園を訪れた観光客に阿蘇市の魅力を知ってもらう、地域を周遊してもらうためのもので、アクティビティや温泉などを紹介するパネルや、阿蘇の魅力を紹介する動画を流す65インチの液晶パネル、パンフレット等が設置されています。

訪れた人は「動画が流れている液晶パネルの画面が大きくてわかりやすかった」と喜んでいました。

6/5

水道週間に美化活動

市内の水道工業者が清掃ボランティア



的石地区・殿塚水源地周辺の除草清掃作業を行う水道工業者

6月1日から7日までの「水道週間」に合わせ、阿蘇市管工事協同組合（大友一雄組合長）の10社10名の的石地区の環境美化活動を行いました。

「水道週間」の期間中は、全国の自治体や水道工業者を中心に、水道に対する市民の理解を深め、健全な発展を図るために、様々な啓発活動が行われています。

同組合では、阿蘇の環境美化活動および水源環境保全の一環として、赤水から黒川地区における広範囲な給水区域の主要水源である的石地区・殿塚水源地周辺の河川等の除草清掃作業を行いました。

6/12

温泉街に花の彩りを

内牧花壇管理委員会が花の植栽活動



道路わきの花壇に植栽されたマリーゴールド

内牧中央線花壇管理委員会（木下恭助会長）が内牧中央線の道路わきの花壇にマリーゴールド1300株を植えました。

同委員会は道路沿線の環境保持と地域住民の環境意識を向上させることを目的として、平成30年4月に地元28団体で結成。内牧温泉を訪れた人たちを季節の花々で迎えています。

同団体の構成員たちは、それぞれに割り当てられた花壇を耕し、一株ずつ丁寧に花を手植えしていきましました。今回植栽したマリーゴールドは、9月頃まで楽しむことができます。

6/8

電話で『お金』詐欺に注意

肥後銀行宮地支店で未然に防止



肥後銀行宮地支店の佐伯次長（中央）

6月6日、特別定額給付金を狙った、電話で『お金』詐欺を未然に防止したとして、肥後銀行宮地支店へ阿蘇警察署長から感謝状が手渡されました。

5月27日、高額のお金を投資のために振り込もうとしていた高齢男性に、同店の佐伯慶子次長（小野田）が声をかけ、詐欺を未然に防ぎました。特別定額給付金を狙った詐欺は、阿蘇警察署管内で初めてのことです。阿蘇警察署は「電話でお金やキャッシングカード、コンビニでカードの話が出たら詐欺の可能性が高い」と注意を呼びかけています。